

# ソウル

## CONTENTS

- 02 Introduction to Korea  
04 宮廷グルメの韓国料理

◆旅の準備◆

- 06 気候・服装・持ち物  
08 バッキングの名人  
10 通貨と両替  
12 韓国もの知り博士

◆出入国情報◆

- 17 出発前日～出国手続き  
20 機内で～帰国入国書類  
22 韓国到着～入国手順

◆観光案内◆

- 24 ソウル市街図  
26 フリータイムの移動方法  
27 フリータイムの楽しみ方

◆ソウル◆

- 28 明洞  
29 仁寺洞・鍾路/梨泰院  
/江南  
30 南大門/東大門  
31 ソウルの世界遺産  
昌徳宮/宗廟

◆ソウル近郊◆

- 32 水原華城/利川陶器村  
/板門店/望雲山統一  
展望台/水原韓国民俗  
村/MBC輸出スタジオ



# 気候・服装・持ち物

春 *Spring*

3  
4  
5月



春

3-5月



6  
7  
8月

Summer 夏

夏

6-8月

服装は日本の季節とはほぼ同じに考えていい。3月は春めいて昼間は日差しが温かいが、朝晩の冷え込みは厳しい。薄手のコートやジャケットと組み合わせて重ね着を。4月下旬から暑物のセーターや薄手のトレーナーに。5月は20度を超える日が多くなるので、半袖と長袖を用意し軽く羽織る上着を用意しよう。日本より空気が乾燥し肌が荒っぽいのでおしゃれ肌は避ける。

6月は半袖のポロシャツやTシャツが快適。日差しが強いので日焼け対策に帽子や日傘、サングラスなどがあるといい。6月末には梅雨に入り、7月後半まで続くので傘を手放さない。7月下旬以降は蒸し暑さがピークを迎える。汗を吸いやすい綿の半袖やTシャツなどを着て、日焼け対策には薄手の羽織れるものが便利。突然の夕立があるので、折り畳み傘がほしい。



# 通貨と両替

Currency  
and  
Exchange

## 韓国の通貨はウォン(W)

レート(為替) 100W(ウォン)=約7.1円 (2011年10月現在)



1,000ウォン



5,000ウォン



10,000ウォン



500ウォン



100ウォン



50ウォン



10ウォン



50,000ウォン

## 両替

空港、ホテル、銀行、民間の両替所で両替できる。日印は、「両替」、「換金」、「MONEY EXCHANGE」など。最も便利なのは宿泊ホテル。街で銀行を探す必要もなく、24時間利用でき、宿泊先にあるので落ち着いて両替できる。しかし、一般的に市中銀行や民間両替所の方が交換レートが良い。



民間の両替所

日本の定額決済も韓国のウォンが交換レートが良いが、現金に換金して使われてお困りなさい。日本定額決済もウォンに換金して使われてお困りなさい。

## ●クレジットカード

### クレジットカードの特徴

- ・ホテルで提示を求められるなど、身分証代わりに使える。
- ・サインひとつで買い物ができる。便利ただしエリアによって適用度に差がある。
- ・海外のATMでキャッシングすることもできる。
- ・海外提携店での優待割引やラウンジ利用など、会員限定のサービスが受けられる。
- ・盗難にあっても、窓口で連絡すれば使用が止められる。不正に利用された場合も補償がある。

### 利用上の注意

利用の際は、レシートの小計・税金・合計金額をよく確認してからサインすること。レシートの控えは万一のトラブルの際必要となるので大切に保管を。海外のATMでのキャッシングの際は4桁の暗証番号が必要。画面でPINを尋ねられたら暗証番号のこと。不明な場合はカード会社にお問い合わせを。郵送での回答なので連絡はお早めに。

### 紛失時の対処法

クレジットカードが盗難や紛失にあった場合は、すぐにカード会社に連絡してカードの使用を止めること。カード紛失時の緊急連絡先とカード番号を必ず控えておこう。

### 事前確認ポイント

- 暗証番号 (PIN) を覚えているか?
- 有効期限が切れていないか?
- 利用枠を知っているか?

# ソウル

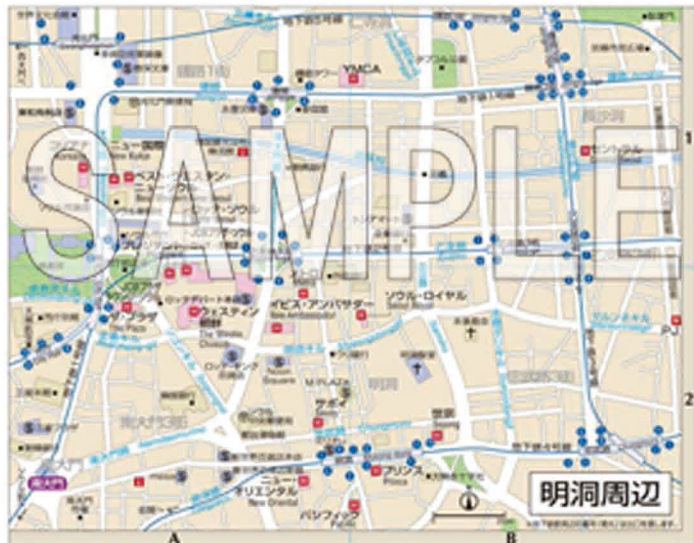
ソウルはエリアごとに趣が異なる。目的別にショッピングを楽しんでほしい。

## 明洞

ソウルを代表する繁華街のひとつ。このエリアにはショップや免税店があり、衣料品やコスメなどの買い物に最適。町に流れる清溪川は散歩に適した遊歩道があり、観光名所にもなっている。



▲明洞の町並み



### ソウルの観光スポット Nソウルタワー MAP P.248-2

ソウル市内を一望できる展望スポットとして有名。見晴らしの良さを誇る標高360mの展望台からの眺めは必見。また2005年にリニューアルし、最新の発光ダイオード技術により様々な色で彩られている。ソウルのランドマーク的存在でもある。



## 仁寺洞・鍾路

MAP P.24B-1-2

商業地区として栄え、レトロな雰囲気が漂うエリア。メインストリートの「仁寺洞ギル」は韓国の伝統工芸品や雑貨店が軒を連ね、わき道には古美術品や骨董品を扱う店もある。柚子やナツメなどを使用した韓国の伝統的なお茶を堪能できる伝統茶店も多い。仁寺洞近くには、飲食店が集まる繁華街鍾路があり、庶民的な韓国料理を味わうことができる。



▲仁寺洞の町並み

## ソウルの観光スポット 景福宮

MAP P.24B-1

景福宮

朝鮮王朝を建国した太祖が、ソウル遷都翌年の1395年に正宮として建設した、朝鮮王朝の歴史を語る上で重要な王宮。当時のまま残る景福殿などは、現在貴重な文化財として親しまれている。敷地内には国立民俗博物館も併設している。

▶景福宮の興礼門



## 梨泰院

MAP P.24B-2

街を行きかう人の7割が外国人といわれる国際的なエリア。周囲に各国大使館や米軍基地があり、昔から外国人向けのショッピングエリアとして発展してきたため、韓国料理以外にも西洋料理や欧米風のカフェやバーが点在する。オーダーメイドもできる革製品専門店や、汗蒸幕のお店も多い。落ち着いた雰囲気の中散策を楽しむことができる。

## 江南

MAP P.25C-3

1970年以降の開発で発展した広域のショッピングエリア。エリアの範囲は広く、地下鉄2号線江南駅周辺は、韓国ブランドやコスメショップが多く若者で賑わう。三成洞にはアミューズメントスペースが入った大規模ショッピングモール「COEXモール」がある。同じエリア内で特色が異なるので、目的を絞って出かけよう。

▼COEXモール。衣料品店、レストランが多く入っている。

